



気温も湿度も落ち着き、過ごしやすい季節になりました。一方で、胃腸炎やインフルエンザなどの感染症が流行しやすい季節でもあるため体調に気を付けてお過ごしください。病児保育室でも、引き続き新型コロナウイルスなどの感染症対策を徹底し、子どもたちの健康管理・安全対策に取り組んでまいります。

病児保育室の1日

1日の過ごし方の例をご紹介します。

8:00 より入室開始

- ◆8:00 より順次入室です。保護者の方よりお子様の病状、不安に思っていることなど詳しくお聞きます。検温を済ませて、お母さん・お父さんにいってらっしゃい！

9:00 朝おやつ、水分補給

- ◆完了食が食べられる月齢～2歳児まではご希望に添って朝おやつを提供いたします。

～11:30 好きな遊び、検温

- ◆病状に合わせて休息の時間をとったり、お気に入りの玩具で遊んだり、自由に製作をして遊びます。



体調が落ち着いていればボール
テントで遊んだり♪

はたらくくるまを歌いながら
車の絵本を見ています！



11:30 昼食

- ◆給食ご希望の場合、施設内で手作りしている栄養満点の給食を提供いたします！メニューの例などは夏号をご参照ください。
- ◆処方薬に限り、与薬が可能です。



12:00 お昼寝

- ◆午睡の時間です。オルゴールをかけてリラックスできる環境でおやすみなさい。眠れないお子様もお布団で横になったり静の遊びでゆったりとした時間を過ごします。

15:00 検温、おやつ、好きな遊び

～17:45 順次退室

- ◆一日の様子を保護者の方へお伝えします。病状だけでなく、何が楽しかったか、どんな発見があったかなど詳しくお伝えできるよう心がけています。

子ども達が休んで
いる間に玩具消毒
など感染対策を
しています。

感染性胃腸炎とは？



感染性胃腸炎は、ウイルスや細菌などの病原体が原因で、腹痛、下痢、嘔吐、発熱などの症状を起こします。

【ロタウイルス】

感染すると2-4日の潜伏期間の後、激しい嘔吐、発熱で発症します。米のとぎ汁のような白っぽい下痢になります。乳幼児は激しい症状が出る事が多く、特に初めて感染した時に症状が強く出ます。

【ノロウイルス】

非常に感染力の強いウイルスで、秋～冬に流行し、感染すると12-48時間の潜伏期間の後、突然の嘔吐で発症します。下痢や腹痛、発熱を伴うこともあります。通常は1～2日間で治りますが、その後1週間は便の中にウイルスが排出されることがあり、周りの人への感染に注意が必要です。

☆ホームケア特集☆

○吐いた時は・・・

吐いたものが気管に入らないように、顔を下か横に向けます。



○おしりは清潔に！

泥状・水様便が頻回に出る時は便の刺激でおしりが赤く荒れてしまうことがあります。シャワーで流しておしりふきによる摩擦を軽減しましょう。シャワーが難しいときは液体を入れる容器(ソース入れなど)にぬるま湯を入れて洗い流します。★必ず手袋とマスクで感染予防を忘れずに★

○感染予防には次亜塩素酸ナトリウム！

消毒液の作り方

家庭用塩素系漂白剤
ペットボトルキャップ2杯分
(10ml)



500mlのペットボトル
1本分の水



0.1%の次亜塩素酸ナトリウム
消毒液の完成！
(嘔吐物、便などが直接付着した
場所・物の消毒に使用)



※家庭用塩素系漂白剤を使用する時は「使用上の注意」を確認しましょう。

必ず受診を！

- 嘔吐症状が強く、半日以上水が飲めない
- ぐったりしている
- 水のような下痢が1日6回以上ある
- 口や舌が乾き、涙が出ない
- 尿の量が少ない
- 血便が出た

施設の利用状況

※新型コロナウイルス感染症対策として1日2名までの利用としています

7～9月に利用の多かった感染症

1. 手足口病
2. 急性上気道炎
3. 急性気管支炎

